

# 第54期 第2四半期決算説明資料

(2019年4月1日 ~ 2019年9月30日)

株式会社 **工ノモト**

(東証1部 証券コード：6928)

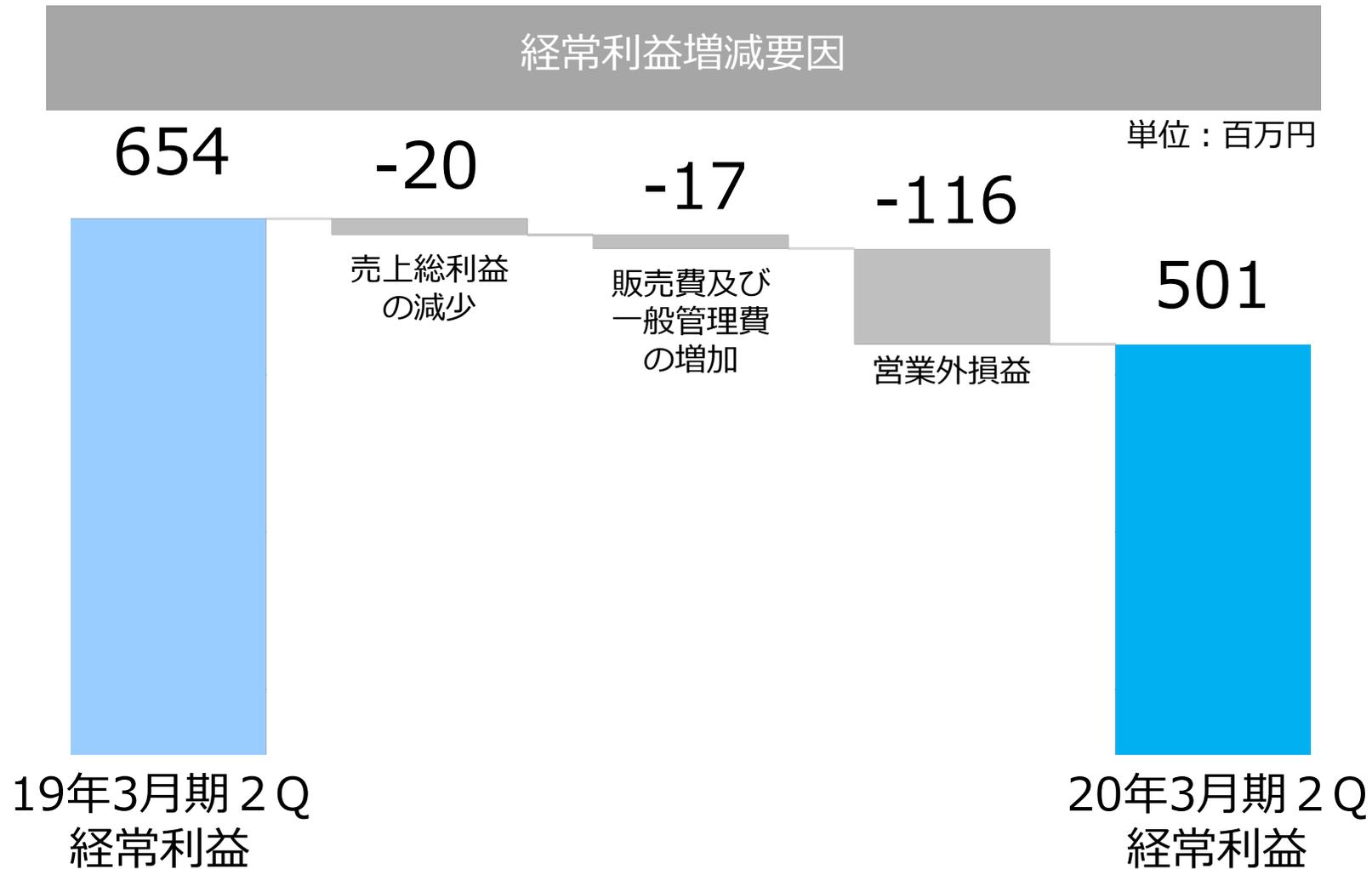
**2020年3月期第2四半期  
業績説明**

- 売上高は9.4%増収となったが、営業利益は6.7%減益  
車載向けは堅調だがモバイル向けの停滞、品目構成の変化により営業減益に
- 円高により為替差損を計上し、経常利益は23.4%減益

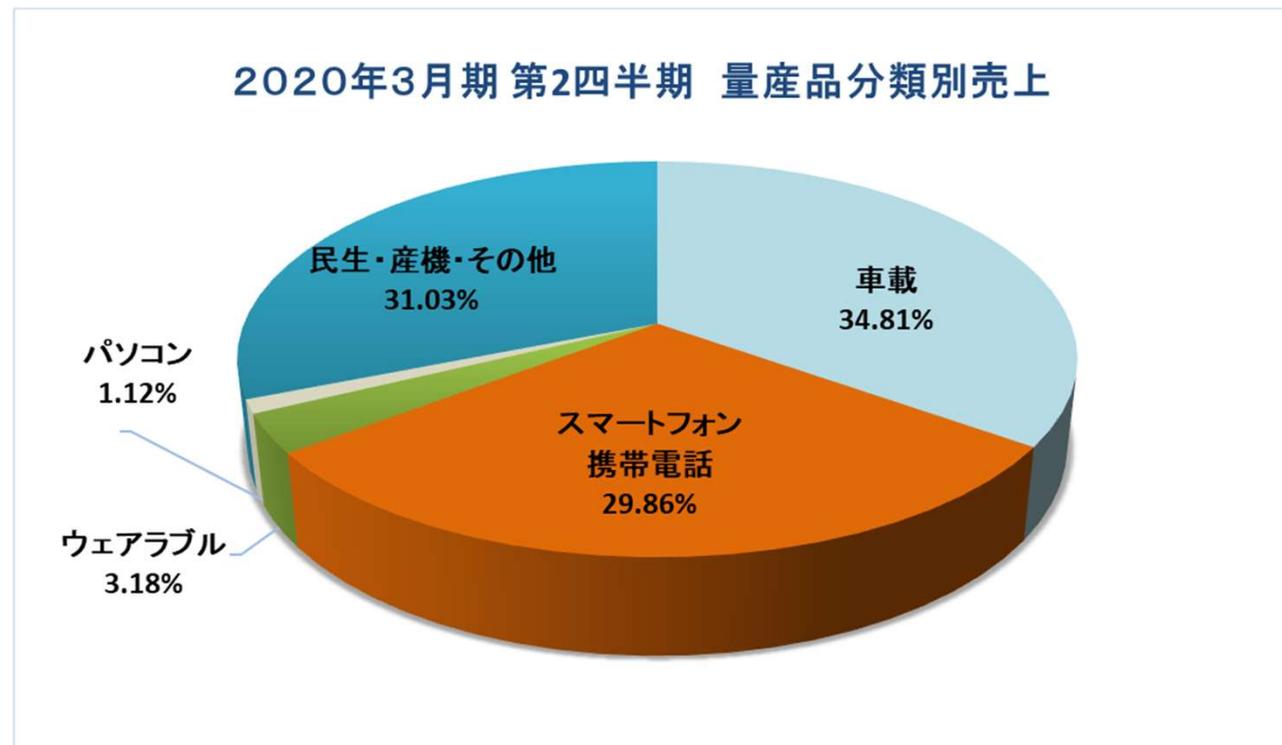
## ● 連 結

(単位：百万円)	1Q	2Q	2019/3期 2Q累計	1Q	2Q	2020/3期 2Q累計	前年同期比
売上高	4,888	5,262	10,150	5,531	5,570	11,102	9.4%
売上総利益	813	786	1,600	837	743	1,581	-1.2%
販売費及び 一般管理費	544	511	1,056	530	543	1,073	1.6%
営業利益	269	274	543	306	200	507	-6.7%
為替差損益	3	23	27	-24	0	-25	-191.4%
経常利益	281	372	654	293	208	501	-23.4%
当期純利益	179	341	521	212	146	358	-31.2%
1株当たり純利益	-	-	76.63円	-	-	53.42円	-30.3%
1株当たり純資産	-	-	2161円	-	-	2185円	1.1%

- ◆ 営業外損益の主な要因は、昨年は関連会社（非連結）からの配当金及び円高による為替影響



- 車載向け部品は1台当たりの電子部品搭載率の増加により堅調な推移。
- モバイル向け部品については、2Qは好調な1Qと比較しスマホ部品に貿易摩擦等の影響で停滞。北米向けなどを中心に3Qからの増加を見込む。
- ウェアラブル端末向け需要は上記環境においても比較的堅調に推移。
- 民生、産機向けは汎用的用途のリードフレームが足踏み。データセンタ投資の世界的増大の本格化は来期以降に後倒し。



- ① IC・トランジスタ用リードフレーム
  - ・車載向けは変わらず堅調に推移。
- ② オプト用リードフレーム
  - ・インフラ整備、アドバタイズメント需要は年初の調整局面以降低調。
  - ・1Qと比較して若干の持ちなおしも、はっきりとした上昇には至らず。
- ③ コネクタ用部品
  - ・車載向けの需要は大きな変化なく堅調。
  - ・ウェアラブル向け部品の需要は比較的安定。
  - ・米中貿易摩擦の影響を受けて一時停滞するも、足元で回復基調。

(単位:百万円)	1Q	2Q	2019/3期 2Q累計	3Q	4Q	2019/3期 4Q累計	1Q	2Q	2020/3期 2Q累計	前年同期比
IC・トランジスタ用 リードフレーム	1,843	1,874	3,717	1,940	1,856	7,513	1,892	1,868	3,760	1.2%
オプト用リードフレーム	780	812	1,592	705	629	2,926	646	694	1,340	15.9%
コネクタ用部品	2,041	2,364	4,405	2,783	2,565	9,753	2,813	2,830	5,643	28.1%
その他	223	212	435	216	203	854	179	180	358	17.7%
合計	4,888	5,262	10,150	5,644	5,253	21,047	5,531	5,570	11,102	9.4%

- 有利子負債の増加は、グリーンローン（後述）の実行500百万円による  
（新規事業への投資を目的とした融資実行）
- 自己資本比率 = 64.7%、2019年3月期から変動なし（64.1%）

(百万円)	2018/3期末	2019/3期2Q	2019/3期末	2020/3期2Q	前期末比 増減
流動資産	12,433	12,156	12,484	12,412	-72
現預金	4,086	3,776	2,858	2,853	-5
受取手形及び売掛金	5,352	5,015	5,831	5,952	121
固定資産	11,046	10,747	11,014	10,733	-281
有形固定資産	9,681	9,666	9,993	9,644	-349
資産合計	23,479	22,903	23,498	23,146	-352
負債	8,718	8,064	8,428	8,147	-281
有利子負債	1,217	1,027	1,040	1,384	344
純資産合計	14,762	14,839	15,070	14,998	-72
負債純資産合計	23,479	22,903	23,498	23,146	-352

- 営業キャッシュフローは631百万円に改善、  
有価証券売却益等がなくなり、フリーキャッシュフローは▲53百万円へ
- 減価償却費の増加は金型償却費の増加
- 前期の有形固定資産売却収入はフィリピンの拠点集約に伴う建物処分
- 前期の有価証券売却収入は主にCGコードに準拠した政策保有株式の処分

(百万円)	2019/3期 2Q累計	2020/3期 2Q累計	前年同期比
営業活動によるキャッシュフロー	193	631	227%
税引前当期純利益	757	475	-37%
減価償却費	551	853	55%
法人税等の支払額	-171	-85	-50%
投資活動によるキャッシュフロー	-67	-684	921%
有形固定資産の取得による支出	-543	-669	23%
有形固定資産の売却による収入	245	13	-95%
投資有価証券の売却による収入	178	0	-100%
財務活動によるキャッシュフロー	-436	90	-121%
長期借入れによる収入	0	500	-
長期借入金の返済による支出	-94	-56	-40%
配当金の支払額	-238	-238	0%

**2020年3月期決算見通し**

- 売上高、利益とも期初計画を継続
- 売上高（上期進捗 52.8%）  
下期にモバイル機器向け部品の量産が本格化するが、情勢に不透明感があるため、慎重に予想。
- 経常利益（上期進捗 41.7%）  
海外の組織変革による固定費削減効果が3Qより反映。  
モバイル向け部品の量産品受注増加による生産効率の向上により、利益率改善。

(単位:百万円)	2019/3期	2020/3期 期初計画	2020/3期 計画	前期比	修正額
売上高	21,048	21,000	21,000	-0.2%	-
営業利益	1,132	1,200	1,200	6.0%	-
経常利益	1,260	1,200	1,200	-4.8%	-
当期純利益	913	920	920	0.8%	-
1株当たり純利益	134.38	136.95	136.95	1.9%	-

## ① IC・トランジスタ用リードフレーム

### ☆ 概況

- ・ 全体として、受注環境は堅調に推移（当社情報）
- ・ 「2019年Q2で市場の底を打った感じはあるが、米中貿易摩擦の影響などもあり、市場の回復は早くても2019年Q4とみられ（略）その後、徐々に市場は成長」（富士キメラ総研）  
…急速な回復ではなく、来期に向けて緩やかな動きの見通し
- ・ 車載向けは電装化率の上昇に伴い堅調に推移（当社情報）

### ☆ 2020年3月期の見通し

- ・ 車載向けは堅調に推移、民生向け部品は前年並み
- ・ 当期は前期並みの水準にて推移、市場全体の本格的な復調は来期
- ・ 小幅ながら前年比増を計画

## ② オプト用リードフレーム

### ☆ 概況

- ・ 2019年のオプト関連半導体は通期では前年比-1.5%の見込み  
(WSTS 「半導体市場予測製品別市場動向 (世界市場)」)
- ・ 国内の大型ディスプレイのオリンピック需要はピークアウト (当社情報)
- ・ 「2020年後半以降は、反動から2021年にかけて一時的に需要停滞を予測。  
2022年以降は引き続き安定したリプレイス需要、新規ユーザー増加が見込まれ、  
堅調な市場が続いていくものと予測」  
(富士キメラ総研 「デジタルサイネージ市場総調査 2019」)

### ☆ 2020年3月期の見通し

- ・ 期初から在庫調整局面にあるが、下期には新規製品の量産により挽回を期す
- ・ 着地として前期並みを計画

## ③ コネクタ用部品

### ☆ 概況

- ・ 車載用コネクタ部品の需要は引き続き堅調（当社情報）
- ・ スマートフォン部品は5G対応の端境期ではあるものの新機種は予想以上に好調  
旧機種の部品も需要に伸び（当社情報）
- ・ 一時的には米中貿易摩擦の影響等による停滞あり

### ☆ 2020年3月期の見通し

- ・ 車載（エアバッグ関連等）向けのコネクタは引き続き堅調な推移を見込む  
生産工場（フィリピン）の生産性向上により、収益性の向上を計画
- ・ スマートフォン向け部品は通期では前期を上回る売上を計画
- ・ ウェアラブル関連部品は市場拡大基調、売上高の底上げと量産効果や技術習熟により  
収益性のさらなる向上を計画
- ・ スマートウォッチの持続的成長、2017年～2022年まで年率7.3%増で成長予想  
（富士キメラ総研 推定）

**2019年3月期** : 普通配当 30円に一部指定記念配当  
5円を加え、35円を実施

**2020年3月期** : 安定的な業績を見込み 普通配当のみで  
35円を据え置き

	1株当り 期末配当金	内訳	
2018年3月期	35円	普通配当 上場記念配当	30円 5円
2019年3月期	35円	普通配当 上場記念配当	30円 5円
2020年3月期	35円	普通配当	35円

## 主要トピック

## ■グリーンローン調達に関するお知らせ

### ■ 2019年9月にグリーンローンにて5億円を調達

(1) 資金使途の概要とSDGsとの関連性  
 資金使途：山梨県及び山梨大学と産官学一体で連携し推進する「水素燃料電池の主要部品である、ガス拡散層一体型金属セパレータ」の研究開発及び製造ラインの確立

ゴール	SDGsと最も関連性の高いターゲットの概要	左記SDGsターゲットと関連する理由
	(7.1) 2030年までに、安価かつ信頼できる現代的エネルギーサービスへの普遍的アクセスを確保する。 (7.3) 2030年までに、世界全体のエネルギー効率の改善率を倍増させる。	・改良型水素燃料電池の製造・研究開発・実用化による、安価かつ環境に配慮したエネルギーの普及
	(9.4) 2030年までに、資源利用効率の向上とクリーン技術及び環境に配慮した技術・産業プロセスの導入拡大を通じたインフラ改良や産業改善により、持続可能性を向上させる。全ての国々は各国の能力に応じた取組を行う。	
	(13.1) 全ての国々において、気候関連災害や自然災害に対する強靱性（レジリエンス）及び適応の能力を強化する。 (13.2) 気候変動対策を国別の政策、戦略及び計画に盛り込む。	
	(17.17) さまざまなパートナーシップの経験や資源戦略を基にした、効果的な公的、官民、市民社会のパートナーシップを奨励・推進する。	

山梨県及び山梨大学と産官学一体で連携し推進する「水素燃料電池の主要部品である、ガス拡散層一体型金属セパレータ」の研究開発及び製造ラインの確立のための資金をグリーンローンで調達いたしました。

水素に係る研究開発等を資金使途としたグリーンローンの調達は、国内では初めてであり、世界でも類を見ない取り組みとなる見込みです。

新たな水素燃料電池スタック及びシステムを創出し電源及び水素燃料電池自動車等への展開により環境に配慮した水素社会の実現へ貢献して参ります。

実行日： 2019年9月30日

調達先： 株式会社三井住友銀行

(セカンドパーティ・オピニオン：

株式会社日本総合研究所)



当社は環境(ISO14001)と品質(ISO9001)を統合したマネジメントシステムを構築し、環境にやさしいものづくりと高度化する品質要求への対応を図り、企業の発展と豊かな社会の実現に貢献する事を目指しております。

2019年9月 エノモト岩手工場がIATF16949認証を取得しました。

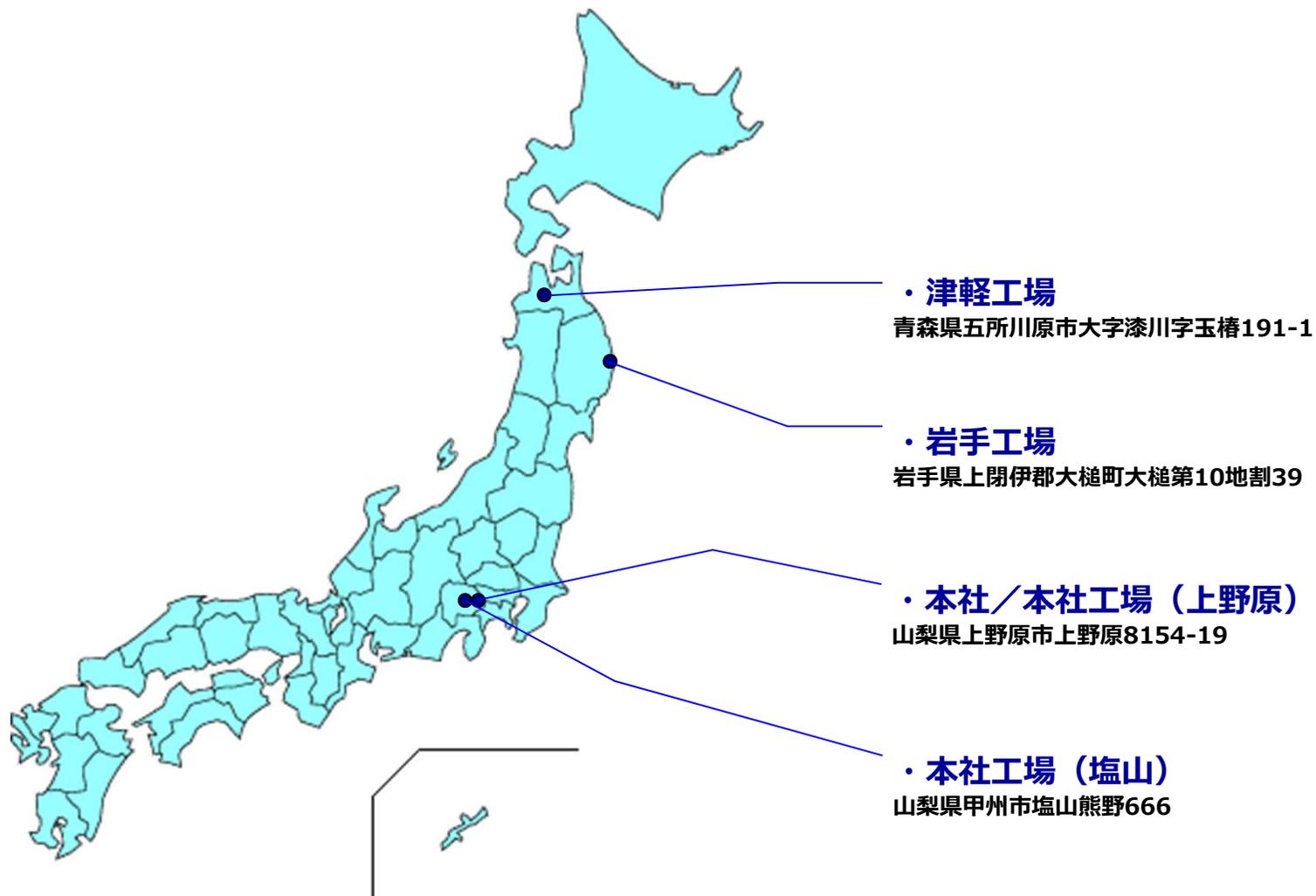
IATF16949認証とは自動車部品及び自動車用材料メーカーを対象に「欠陥の予防」と「バラツキとムダの削減」を達成するための自動車業界特有の品質マネジメントシステム要求事項を、ISO9001:2015を基とし付加したセクター規格です。

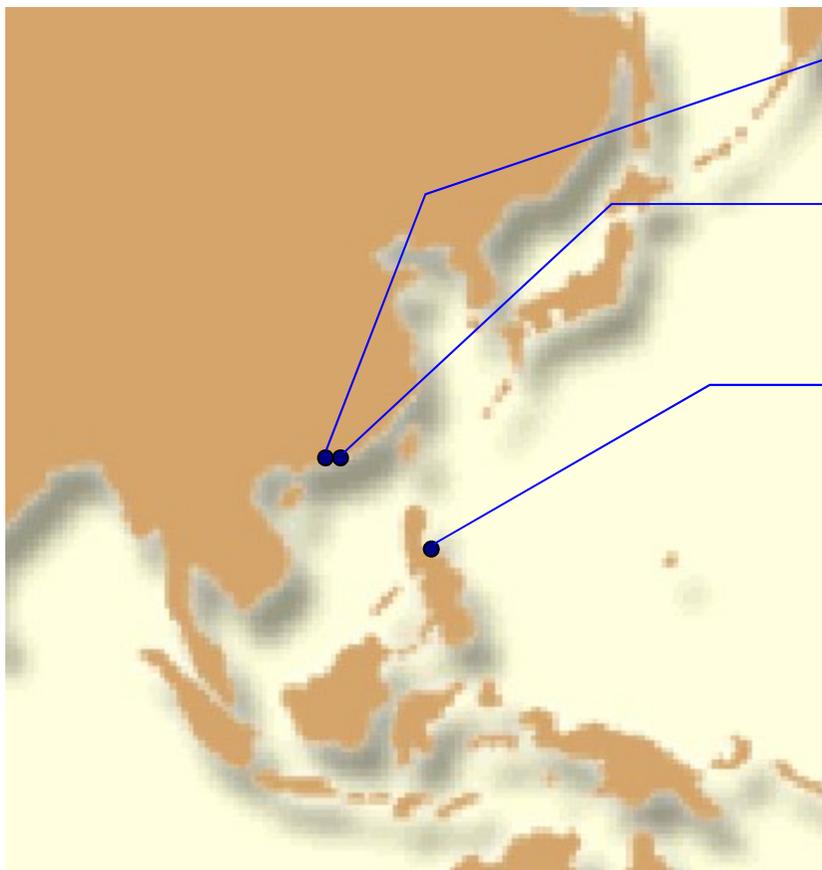
当社グループでは中国に続き、国内では初めての取得となります。今後も他の工場に展開し、自動車産業の更なる発展への貢献を目指します。

## 会社概要

- 【会社名】 株式会社 **エノモト**
- 【英訳名】 ENOMOTO Co.,Ltd.
- 【証券コード】 6 9 2 8 （東証一部）
- 【URL】 <http://www.enomoto.co.jp/>
- 【代表者】 代表取締役社長 武内 延公
- 【問合せ先】 経営管理グループ統括執行役員 山下 久幸
- 【E-Mail】 [ir@enomoto.co.jp](mailto:ir@enomoto.co.jp)
- 【本社所在地】 山梨県上野原市上野原 8 1 5 4 - 1 9
- 【電話番号】 0 5 5 4 （ 6 2 ） 5 1 1 1 （代表）







• **ZHONGSHAN ENOMOTO Co.,Ltd.**

広東省中山市火炬開発区逸仙工業区

• **ENOMOTO HONG KONG Co.,Ltd**

香港九龍梳士巴利道3号星光行1805室

• **ENOMOTO PHILIPPINE MANUFACTURING Inc.**

PEZA-Gateway Business Park Javalera Gen.  
Cavite Philippine.

## 注意事項

事業の展望、業績予想等の将来の動向にかかる記載につきましては、歴史的事実ではないため、不確定な要素を含んでおります。

現在入手可能な情報に基づいて作成したものであり、実際の業績は、今後の様々な要因により予想と異なる結果となる可能性があることをご了承願います。

**ENOMOTO Co.,Ltd.**